

景観アドバイザー派遣実績

令和5年度（派遣回数：11回）

| | 派遣日 | 派遣依頼 | アドバイザー | 内 容 |
|---|------------|----------------------|--------|---|
| 1 | 令和5年8月24日 | 峰山地区コミュニティ協議会やなぎやま村 | 廣森 徹 | 柳山アグリランド来場者が四季を通して楽しむことができる公園にするための助言 |
| 2 | 令和5年7月23日 | 入来花水木会 | 西嶋 啓一郎 | 事例紹介, 連携する大学の学生発表等を通じた, 重要伝統的建造物群保存地区の課題及び対策に関する助言 |
| | 令和6年1月21日 | | 鯉坂 徹 | 県内にある様々な麓の説明及び, 入来麓の特徴を踏まえた保全と活用のあり方について助言 |
| 3 | 令和5年11月9日 | NPO法人脇本海岸ウミガメ・シロチドリ会 | 日高 一富 | 脇本海岸における防風林としての松林の景観形成(再生と維持)の進め方の助言 |
| | 令和5年12月11日 | | 東川 隆太郎 | 脇本海岸周辺における歴史風景の景観形成の進め方の助言 |
| | 令和6年2月17日 | | 石田尾 博夫 | 景観条例・景観計画の制定に向けた助言 |
| 4 | 令和5年8月5日 | 長島新風塾 | 東川 隆太郎 | 長島町の平尾, 蔵之元のまち歩きを通じた, イベントや地域づくりの活性化につながる, 外部から見た考え方や発想の助言 |
| | 令和6年2月9日 | | 東川 隆太郎 | 長島町の三船港の歴史と万葉集の歌の話を通じた長島町のまち歩きについての助言 |
| 5 | 令和5年8月31日 | 指宿市都市・海岸整備課 | 日高 一富 | 指宿港港湾緑地を整備するにあたり, 緑化樹木の選定等に関する助言 |
| 6 | 令和5年10月20日 | 指宿市自治公民館連絡協議会 | 東川 隆太郎 | 市内自治会(開門川尻地区)の視察を通じた, 新たな地域資源の価値づけと地元の特性を活かした景観づくり(植栽や施設整備(ベンチ等), 案内看板等)についての助言 |
| 7 | 令和5年11月21日 | NPO法人TAMASU | 日高 一富 | 大和村国直集落のフクギの立ち枯れが発生し保全が危うい状態であることに対し, 枯死の原因と対策, 保全の意義についての助言 |

令和4年度（派遣回数：14回）

| | 派遣日 | 派遣依頼 | アドバイザー | 内 容 |
|---|------------|-------------|--------|---|
| 1 | 令和4年11月26日 | 石橋記念公園花と緑の会 | 塩津 洋一 | 石橋文化と公園周辺の歴史を活かすための案内板等について, 現状評価及び設置場所やデザイン等の助言 |
| | 令和5年3月18日 | | 東川 隆太郎 | 石橋文化と公園周辺の歴史景観資源を活かした活動の必要性及びその効果等についての助言 |
| 2 | 令和4年7月26日 | 阿久根市 | 石田尾 博夫 | 景観法の概要をはじめ, 景観計画策定までの具体的な進め方等(区域の設定, 規制の内容, 予算等)について |
| | 令和4年11月18日 | | | 脇本海岸を中心とした周辺の史跡等を視察を通じた, より具体的な景観計画策定までの進め方について |
| 3 | 令和4年10月14日 | 川平自治会 | 石田尾 博夫 | 景観に配慮した公園の提案 |
| | 令和5年2月24日 | | | 川平農村公園における今後の方向性として, 地域らしさの視点と, 行政と住民の共同の視点, 地道な取り組みを続ける継続の視点が必要 |
| 4 | 令和4年9月25日 | 入来花水木会 | 平 瑞樹 | 自然環境, 生態系, 景観保全に配慮した河川づくりのあり方, 人の手によって失われた本来の河川道を取り戻す工法などの助言 |
| | 令和5年3月12日 | | 東川 隆太郎 | 杖を登り口に用意する, 太めのロープを設置して山城を登りやすくするなどの工夫 麓の地図を含めた山城にスポットを当てたマニア向けのパンフレット作製 |

| | | | | |
|---|-----------|-----------------------|--------|--|
| 5 | 令和4年8月21日 | 峰山地区コミュニティ協議会やなぎやま村 | 日高 一富 | 嫌なことはせずに楽しい活動をする コスモスを部分的に植え、見映えをよくする ネットを活用した地産品の販売 |
| | 令和4年9月29日 | | 石田尾 博夫 | 春夏秋冬を意識した演出について サイン計画(案内, 規制, 誘導表示)の必要性 ブロガーやSNS等による魅力, イベント情報発信 |
| | 令和5年2月2日 | | 東川 隆太郎 | 神話や歴史を深掘りする必要性, イベント開催場所の提供 |
| 6 | 令和4年12月5日 | さつま町文化財ボランティア「さつまガイド」 | 東川 隆太郎 | 史跡や景観を案内する際の注意点, ガイドの事前準備, 資料, 案内時の恰好, 話し方, 態度の注意点について |
| 7 | 令和4年9月22日 | 長島新風塾 | 平 瑞樹 | 海岸線から山にかけての棚畑景観の美しさ, 畑の造成のために長島町で出土した石を活用している点を, 外部から見た長島町の魅力として説明 |
| | 令和5年1月13日 | | 東川 隆太郎 | 歴史文書を実際に読み解き, 言い伝えの歴史と文書として忠実に残されている歴史, 今昔の町の歴史を比較 |

令和3年度 (派遣回数: 11回)

| | 派遣日 | 派遣依頼 | アドバイザー | 内 容 |
|---|------------|-----------------|--------|---|
| 1 | 令和3年6月16日 | 南九州市 | 小山 雄資 | 景観ルールを策定する必要性や同類地区等の景観形成事例等の紹介, 景観まちづくりについて助言 |
| | 令和3年8月24日 | | | 平和会館周辺地区における将来を見据えた景観まちづくりについて助言 |
| 2 | 令和3年7月27日 | 入来花水木会 | 平 瑞樹 | 県内の他の武家屋敷群とは違う入来麓の良さを, 地域住民も含め改めて周知する方法について助言 |
| | 令和3年10月6日 | | 石田尾 博夫 | 地域住民との意思形成を図りながら, 入来麓が持つ風景を守り, 生かす成熟したまちづくりについて助言 |
| 3 | 令和3年10月30日 | 出水市 | 木方 十根 | 景観計画の見直し, 景観づくりの方向性, 地域課題等について助言 |
| | 令和3年11月12日 | | | |
| | 令和3年12月3日 | | | |
| 4 | 令和3年11月26日 | 長島新風塾 | 石田尾 博夫 | 地域振興における考え方及び地域活性化の方向性について助言 |
| | 令和4年3月23日 | | 東川 隆太郎 | 地元の人にとって当たり前の風景を地域活性化にどのようにつなげるかについて助言 |
| 5 | 令和4年3月19日 | 石橋記念公園 花と緑の会 | 東川 隆太郎 | 歴史・文化資源の特性を生かした景観形成地域づくりについて助言 |
| | 令和4年3月26日 | | 日高 一富 | 植物を用いた景観形成地域づくりについて助言 |

令和2年度 (派遣回数: 8回)

| | 派遣日 | 派遣依頼 | アドバイザー | 内 容 |
|---|-------------------------|-----------------|-----------------|---|
| 1 | 令和2年8月5日 | 南九州市 | 小山 雄資 | 市の特徴を生かした景観計画の策定, 景観重点地区における景観を活用したまちづくりについての助言 |
| | 令和2年11月11日 | | | |
| 2 | 令和2年10月30日 令和2年1月29日 | 始良市 | 石田尾 博夫 | 古い町並みや駅を活用したプロジェクト, 第2次始良市総合計画を踏まえた現状と課題に関する助言 |
| 3 | 令和2年11月13日 | 長島新風塾 | 石田尾 博夫 | 情報発信を活用した地域活性化, 石積み文化を生かした景観づくり等について助言 |
| 4 | 令和2年11月21日 令和3年3月27日 | 石橋記念公園 花と緑の会 | 有馬 千草 東川 隆太郎 | 石橋文化と公園周辺の景観形成について, 各地の取組事例の紹介等を交えた助言 |
| 5 | 令和3年1月30日 | ヨロン島・尊々我無 | 福島 大輔 | ジオパーク研究会の発足に向けた, 地域の資源に関する助言 |

令和元年度（派遣回数：10回）

| | 派遣日 | 派遣依頼 | アドバイザー | 内 容 |
|---|-------------------------|---------------------------|------------------|---|
| 1 | 令和元年7月11日 令和元年11月12日 | プロジェクト 南からの潮流 | 東川 隆太郎 木方 十根 | 日本遺産に認定された加世田麓に関して、ガイドや伝統的建造物保存等に関する助言 |
| 2 | 令和元年8月3日 | 和泊町 | 浜本 奈鼓 | ワンジョ公園内にある池の整備計画等についての助言 |
| 3 | 令和元年8月28日 | 持留地域づくり協議会 | 東川 隆太郎 | 持留神社を中心とした地域活性化を図る活動に関する助言 |
| 4 | 令和元年9月30日 | 与論島ウナル学校 | 平 瑞樹 | 海岸及び地域の特性を活かした景観づくりに関する助言 |
| 5 | 令和元年11月22日 | ヨロン島・尊々我無 | 福島 大輔 | ジオパーク研究会の発足に向けた、地域の資源に関する助言 |
| 6 | 令和元年11月16日 | 徳之島町、金見集落 | 日高 一富 | 優れた自然の風景地を持つ地域の特性と景観形成に関する助言 |
| 7 | 令和2年1月25日 令和2年3月28日 | 石橋記念公園 花と緑の会 | 奈良迫 英光 東川 隆太郎 | 石橋文化と公園周辺の歴史・文化資源を活かした景観形成・まちづくり活動についての助言 |
| 8 | 令和2年3月18日 | ローズリングかのや (Oh!すみっこクラブ) | 東川 隆太郎 | 垂水麓の観光や街づくりの資源としての活用に関する助言 |

平成30年度（派遣回数：15回）

| | 派遣日 | 派遣依頼 | アドバイザー | 内 容 |
|---|----------------------------|---------------------------------------|------------------|---|
| 1 | 平成30年7月19日 | 鹿児島市 | 東川 隆太郎 | 歴史資源や自然環境を生かした景観まちづくりに関する助言 |
| 2 | 平成30年8月29日 平成31年3月20日 | ヨロン島・尊々我無 | 日高 一富 東川 隆太郎 | 地域景観保全方法に関する助言、地域の植生を生かした景観づくりを進めるための植栽整備に関する助言 |
| 3 | 平成30年10月12日 平成30年12月15日 | 和泊町大城字 | 浜本 奈鼓 | 石橋川の景観維持を目的に、視察及び景観整備と再生の具体的方策、大城字の活性化に関する助言 |
| 4 | 平成30年10月12日 | 和泊町 | 浜本 奈鼓 | 自然環境学習、体験学習等に関する助言や、自然と人との調和の取れた教育及び自然景観保全の取組の助言 |
| 5 | 平成30年10月12日 平成30年10月30日 | 和字環境サポート隊 | 浜本 奈鼓 廣森 徹 | 河川及び洞窟の中長期的な整備計画の立案に関する助言 |
| 6 | 平成30年10月14日 平成30年12月15日 | みーやプロジェクト | 浜本 奈鼓 | 子どもへの自然学習、宿泊学習等に関する助言 |
| 7 | 平成30年10月14日 平成30年10月30日 | 知名町、名水のむら ジッキョ自立・創造委 員会（ファンクル塾） | 浜本 奈鼓 廣森 徹 | 平成の名水ジッキョヌホーを中心とした散策ガイド、ビオトープを活用した「トウギョ」の保護増殖の取組に関する助言 |
| 8 | 平成31年2月23日 平成31年3月23日 | 石橋記念公園 花と緑の会 | 奈良迫 英光 東川 隆太郎 | 歴史資源、世界文化遺産、桜島等を生かした石橋公園周辺の景観・まちづくりに関する講演や周辺散策活動による具体的事例の解説 |
| 9 | 平成31年3月16日 | ローズリングかのや (Oh!すみっこクラブ) | 東川 隆太郎 | 大隅半島の歴史的・地理的景観を生かした観光資源の魅力発掘を行うための講習 |

平成29年度（派遣回数：8回）

| | 派遣日 | 派遣依頼 | アドバイザー | 内 容 |
|---|-------------|--|--------|---|
| 1 | 平成29年7月30日 | がんじん・里づくり秋 目ネット | 奈良迫 英光 | 鑑真記念館から始まるミニ観光コースの整備についてや、コース内容、情報発信に関する助言 |
| 2 | 平成29年9月28日 | 歴史と文化の道地区景 観まちづくり会議 | 東川 隆太郎 | 景観を意識した生活空間の在り方、外部と地域住民との結びつき等に関する助言 |
| 3 | 平成29年12月7日 | キャンパスマスターブ ラン検討ワーキンググ ループ（鹿児島大学） | 日高 一富 | キャンパス形成の大きな要素である緑化計画に関する助言 |
| 4 | 平成29年12月19日 | 与論うんぱる地域協議会 | 日高 一富 | 皆田海岸及び船倉海岸における景観づくり、自然植生の復活及び再生活動に関する助言 |
| 5 | 平成30年1月21日 | TAMASU | 小山 雄資 | 地域資源の発掘のための講演会の開催、集落マップ作成、集落めぐりのルートづくり及び語り部に関する助言 |
| 6 | 平成30年2月17日 | 和字環境サポート隊 | 平 瑞樹 | 河川の整備方法、活用ビジョン等に関する助言 |
| 7 | 平成30年3月7日 | ローズリングかのや (Oh!すみっこクラブ) | 東川 隆太郎 | 大隅半島の歴史的・地理的景観を生かした観光資源の魅力発掘についての助言 |
| 8 | 平成30年3月24日 | 石橋記念公園 花と緑の会 | 浜本 奈鼓 | 石橋文化と歴史資源、世界文化遺産等を生かした石橋公園周辺の景観・まちづくりに関する助言 |

平成28年度（派遣回数：10回）

| | 派遣日 | 派遣依頼 | アドバイザー | 内 容 |
|---|---|---------------------------|--------|---|
| 1 | 平成28年7月14日 平成28年8月11日 平成28年9月22日 平成28年11月24日 | 伊仙町 | 浜本 奈鼓 | 地域住民へ身近にある景観への気付きを促し、景観づくりへの意識向上を図る |
| 2 | 平成28年9月2日 平成29年2月16日 | 指宿市 | 木方 十根 | 指宿駅前中央通り等における指宿らしい景観づくり及び景観計画策定に係る海岸緑地や後背地等の区域設定、規制等についての助言 |
| 3 | 平成28年11月21日 | 鹿児島県造園建設業協会 | 奈良迫 英光 | 観光地の魅力の向上につながる景観整備の在り方について講演 |
| 4 | 平成29年2月14日 | ローズリングかのや (Oh!すみっこクラブ) | 東川 隆太郎 | 大隅半島の歴史的、地理的景観を生かした観光資源の魅力発掘について助言 |
| 5 | 平成29年3月21日 | 徳之島町 | 浜本 奈鼓 | 住民参加型の景観維持、景観を生かした環境教育等について助言 |
| 6 | 平成29年3月25日 | 石橋記念公園 花と緑の会 | 東川 隆太郎 | 石橋文化を生かした石橋公園周辺の景観、まちづくりについての助言 |

平成27年度（派遣回数：12回）

| | 派遣日 | 派遣依頼 | アドバイザー | 内 容 |
|----|-------------|---------------------------|--------|---|
| 1 | 平成27年7月11日 | 高須地区生涯学習推進協議会 | 東川 隆太郎 | 鉄道関係の遺物を景観として整備する方法や、町外から訪れる人々への案合いの工夫、活用法について |
| 2 | 平成27年8月4日 | 藤本地区コミュニティ協議会 | 廣森 徹 | 藤本滝公園における公園整備や緑化樹木の選定、植栽についての助言 |
| 3 | 平成27年8月4日 | 与論島ウナル学校 | 奈良迫 英光 | 保安林内の遊歩道の緑化と、マラソンコースの景観づくりについての助言 |
| 4 | 平成27年9月30日 | 柘野地区公民館 | 日高 一富 | ヒガンバナ、レンゲ等の管理及び植栽方法についての助言 |
| 5 | 平成27年12月6日 | いぶすき花のネットワーク花友 | 東川 隆太郎 | オープンガーデンの住民に対するアプローチの方法及び今後の方向性についての助言 |
| 6 | 平成27年12月18日 | 鹿児島大学 | 日高 一富 | キャンパスデザインガイドラインの策定にあたり、緑・樹木の景観、維持管理等の考え方についての助言 |
| 7 | 平成28年1月21日 | 鹿屋市 | 廣森 徹 | 都市公園内の未利用地を活性化するにあたり、環境、自然、緑化分野における助言 |
| 8 | 平成28年1月21日 | 徳之島町 | 奈良迫 英光 | 景観資源の発掘及び課題整理、景観形成地区の検討等に向けた助言 |
| 9 | 平成28年2月4日 | ローズリングかのや (Oh!すみっこクラブ) | 東川 隆太郎 | 大隅半島の歴史的・地理的景観を生かした観光資源の魅力発掘を行うため、観光従事者向けの講習 |
| 10 | 平成28年2月11日 | 大島郡和泊町皆川字 | 東條 正博 | 自然環境を生かし、地域おこしに繋げるための助言 |
| 11 | 平成28年3月19日 | 石橋記念公園 花と緑の会 | 東川 隆太郎 | 石橋文化を生かした石橋公園周辺の景観、まちづくりについての助言 |
| 12 | 平成28年3月24日 | 喜界町 | 木方 十根 | 景観計画策定に伴う助言 |

平成26年度（派遣回数：13回）

| | 派遣日 | 派遣依頼 | アドバイザー | 内 容 |
|----|---|----------------------|------------------------------------|---|
| 1 | 平成26年7月5日 平成26年7月26日 平成26年8月30日 平成26年9月27日 | がんじん・里づくり秋 目ネット | 木方 十根 日高 一富 奈良迫 英光 石田尾 博夫 | 古民家、寺子屋等の活用やあこうの木、ゴムの木等の維持管理、観光客の目線に立った整備について |
| 2 | 平成26年7月18日 | 鹿児島県広告協会 | 有馬 千草 | 賑わいある街、優良な景観、安全安心なまちを目的とした景観形成について |
| 3 | 平成26年10月11日 | 穎娃おこそ会 | 浜本 奈鼓 | 穎娃シーホーク魅力掘り起こしのための自然や環境学習について |
| 4 | 平成26年10月15日 | 和泊町 | 廣森 徹 | 景観形成に向けた基本的な考え方及び植栽する品目の選定等について |
| 5 | 平成26年10月23日 | 高須地区生涯学習推進 協議会 | 東川 隆太郎 | 高須地区における歴史的資産を活用したまちづくりについて |
| 6 | 平成26年10月24日 | 鹿児島県建築・住宅行 政連絡協議会 | 石田尾 博夫 | 景観法、景観計画の概要及び景観関連施設の新たな取り組み等について |
| 7 | 平成26年11月27日 | 大島郡和泊町皆川字 | 武田 敏郎 | 川及び川原の具体的な活用方法について |
| 8 | 平成26年12月5日 | 薩摩川内市 | 森重 匡世 | 新興住宅街における照明設置時の留意点及び歩道の舗装食等の調和について |
| 9 | 平成26年12月11日 | 南大隅町建設部 | 廣森 徹 | 既存の資源を活用した整備について |
| 10 | 平成27年3月29日 | 石橋記念公園 花と緑の会 | 東川 隆太郎 | 石橋記念公園周辺の景観、まちづくりについて |

平成25年度（派遣回数：12回）

| | 派遣日 | 派遣依頼 | アドバイザー | 内 容 |
|----|-------------|-----------------------------------|--------|---|
| 1 | 平成25年6月14日 | 土木部監理課技術管理 室 | 廣森 徹 | 沿道景観を構成する街路樹の役割や現状の課題等に係る道路の景観形成について |
| 2 | 平成25年9月19日 | 霧島ふっぎやまぼっけ もん会 | 廣森 徹 | 害虫の駆除やツツジの管理指導方法について |
| 3 | 平成25年9月24日 | 穎娃おこそ会 | 古川 稔 | 古民家（2軒）の修繕可能性について |
| 4 | 平成25年10月24日 | 鹿児島県建築・住宅行 政連絡協議会 | 森重 匡世 | 具体的なデザインの展開及びこれからの景観デザインについて |
| 5 | 平成25年11月20日 | 枕崎市文化財保護審議 会 | 木方 十根 | 建物の建築年代と地域景観への影響について |
| 6 | 平成25年12月11日 | 始良市 | 石田尾 博夫 | 景観法の概要、全国の景観法の活用事例について |
| 7 | 平成25年12月16日 | 高須地区生涯学習推進 協議会 | 東川 隆太郎 | 様々な歴史的遺産を住民が再認識することについて |
| 8 | 平成26年2月12日 | 南九州市穎娃観光協会 | 浜本 奈鼓 | 番釜海岸の自然景観について |
| 9 | 平成26年3月1日 | 石橋記念公園 | 東川 隆太郎 | 世界文化遺産として平成27年度登録を目指す鹿児島県の産業革命遺産の内容について |
| 10 | 平成26年3月1日 | 鹿児島地区花・緑豊か なまちづくりポラン ティア協議会 | 日高 一富 | 鹿児島県に合った花壇景観、草花、樹木の選び方について |
| 11 | 平成26年3月18日 | 瀬戸内町企画課企画開 発係 | 石田尾 博夫 | 景観計画策定に向けた具体的な進め方及び施設のロケーション、維持管理、サイン計画について |
| 12 | 平成26年3月26日 | 奄美市総務部企画調整 課企画調整係 | 木方 十根 | 奄美市景観計画策定について |